

2009年度第2回多摩デポ理事会

1. 日時：2009年7月23日（火） 午後6時30分から

2. 場所：国分寺労政会館 第2和室

3. 議決権のある理事：8名、出席理事：6名

出席者：清田義昭、齊藤誠一、座間直壯、田中ヒロ、平山恵三、吉田徹

4. 報告事項

(1) 第1号議案 会員の動向について【報告】

正会員 103名 3団体 賛助会員 39名 2団体 (7/23現在)

会費納入状況：正会員 70名 3団体 賛助会員 24名 2団体 31+10口

(2) 第2号議案 多摩デポ通信及び多摩デポブックレットの配布について【報告】

・7/7 印刷、7/8 発送

・ブックレット：総会欠席会員、呼びかけ人、寄付者等に配布 合計 133部

(3) 第3号議案 多摩デポブックレットの動きについて【報告】

・けやき出版に追加200部（合計300部）

・図書館受入状況（7/23現在） → 多摩地域13市町+3市、4区

・在庫状況（7/23現在）

けやき(300)、直販会員(129)、直販非会員(3)、配布・寄贈(229)、在庫(339)

・誤植2ヶ所 → 今後出る分（在庫分）については、正誤表をつける。

(4) 第4号議案 日経新聞の取材と掲載について【報告】

・6/26 多摩支局長鈴木康浩氏取材、理事長対応。

・7/11(35面)掲載「公立図書館イメージ一新」保存の問題についても触れ、多摩デポにも言及。

(5) 第5号議案 第5回多摩デポ講座について【報告】

・見学会 大倉精神文化研究所附属図書館（横浜市大倉山記念館）

・8/15（土）午後2時～4時30分（午後1時半 東急東横線大倉山駅集合）

・参加費：無料

→ さらに参加を呼びかける。

(6) 第6号議案 東京都及び館長会の動き【報告】

・都立図書館主催東京都公立図書館長連絡会で、「都立図書館改革の具体的方策における相互貸借の促進と協力貸出の見直しについて（第二次まとめ）」の提案あり。

1.費用負担、搬送方法の検討 → 引き続き検討、輸送量の推移等適宜調査

2.収集・保存分担についての協議 → 引き続き検討、実態等適宜調査

(7) その他

① 多摩地域図書館大会：2010年2月4日～18日 6分科会開催

② 情報保存研究会資料保存シンポジウム：10月16日、齊藤事局長パネリストとして参加

5 協議事項

(7) 第7号議案 日野市における一冊本の検索処理ボランティアについて【協議】

- ・3万～3万7千冊の除籍候補一冊本の横断検索処理の提案。
- ・デポとして、共同保存に向けた準備行為として、また、ひとつのモデルケースとして実験的取り組みとして対応できるのではないか。
 - まず、日野市の資料保存についての取り組み姿勢を前面に出して、多摩地区での1冊ものについては、責任を持って所蔵を続けることが前提。そのためにNPOに依頼して横断検索を行うという図式が必要。
 - 日野市の姿勢を確認すると同時に、ボランティアを募集し、それによってどれくらいできるか早急に検討する。事務局で作業マニュアル等作成する。

(8) 第8号議案 多摩デポブックレット2号及び3号の発行について【協議】

- ・2号：保坂一房氏『地域資料の収集と保存―たましん地域文化財団歴史資料室の場合―』
スケジュール：9月中旬に発行
印刷部数：1,000部（2号以降の配布は原則として会員のみ） 表紙：緑
- ・3号：芳賀氏 第2回多摩デポ講座記録 第一次テープ起し済み、資料・図版など未定
1月刊行予定

(9) 第9号議案 東京都に対しての質問状について【協議】

- ・多摩資料については、情報を集め動向を見た上で対応する。
- ・収集、保存、共同保存のあり方について、多摩デポとしての意見、提案を出すことも考える。

(10) 第10号議案 事務局体制の強化について【協議】

ホームページの維持管理、ボランティア作業、里親探しなどに対応するため、事務局員を増やす。

(11) 第11号議案 第6回多摩デポ講座について【協議】

- ・10月実施予定
 - 事務局で案をつめてMLで提案し、決定する。

次回の理事会

9月17日（木）午後6時半 国分寺労政会館 第2和室